樹脂管（ポリブテン管）用継手
スピピ印 Jワンクイック2
PPS樹脂を採用し、さらに軽量化したポリブテン管用ワンタッチ継手
テーパ付きガイド　施工確認用標線　本体　外筒　ゴム輪　抜止部材　プラグ
Jワンクイック2の特長
■ 管の面取りが不要
■ PPS樹脂製で軽量化
■ 管の差込み状態が一目でわかる構造
一般配管用ステンレス鋼管用ワンタッチ継手
スピピ印 サスロックプラス
サスロックプラスの特長
■ 工具不要
■ 漏れ検知機能で差込不足を解消
■ 軽量・コンパクト設計で作業効率アップ
■ 安定したシール性
漏れ検知スリーブ　パッキン　スプリング　抜止部材
工具不要で、管を切断して差込むだけのステンレス鋼管用ワンタッチ継手
JFE継手株式会社
本社・工場　大阪府岸和田市田治米町153番地の1　〒596-8585　TEL072(445)0285(代)　FAX072(445)0291
本社営業部　大阪府岸和田市田治米町153番地の1　〒596-8585　TEL072(445)6441　FAX072(445)6013
東京営業部　東京都台東区蔵前2丁目17番4号JFE蔵前ビル6F　〒111-0051　TEL03(5823)1651　FAX03(5823)1653
北海道営業所　札幌市白石区中央2条1丁目5-50浅沼ビル4F　〒003-0012　TEL011(813)8861　FAX011(813)8667
東北営業所　仙台市宮城野区扇町2丁目4-28　〒983-0034　TEL022(238)3860　FAX022(238)3886
中部営業所　名古屋市中川区中川運河北幹線第四号地　〒454-0805　TEL052(352)4191　FAX052(353)5153
九州営業所　福岡市博多区西月隈3丁目2番27号　〒812-0857　TEL092(471)7456　FAX092(471)1894
JFE'S OFFICIAL HOMEPAGE　www.jfe-pf.co.jp

レジューサーづくり一筋51年
板巻レジューサー専門メーカー
1シーム工法コーンロール
（ドイツ、ハーキレス社製）
ベンチュリー管
●口径 1B～80B
●板厚 3mm～50mm
●チタン、アルミニウム、ステンレス、非鉄金属、鉄
●JIS、ANSI：特寸
エルボ、角度切（角度自由自在）（14B以上）
板巻レジューサー・オンリーワン・ニッチトップ
藤井工業所
本　社/〒672-8035 兵庫県姫路市飾磨区中島414　☎079(234)6655(代)　FAX079(234)6657
第2工場/〒672-8035 兵庫県姫路市飾磨区中島2429-3　☎079(234)7261　FAX079(234)7319
1シームロール曲

PIPING SOLUTION
「転造ねじ」は削らないから強い！
転造ねじは塑性加工圧力で形成するため管の肉厚が保たれます。
切削ねじに比べ強い配管ができます。
パイプマシン搭載型 管用テーパねじ転造機
自動オーブン転造ヘッド
国土交通省H22年版公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）改訂により転造ねじとポリ粉体ライニング鋼管が50Aまで使用可能になります。
REX　レッキス工業株式会社
www.rexind.co.jp
東京支店 〒177-0032 東京都練馬区谷原5-13-30
大阪支店 〒578-0948 東大阪市菱屋東1-9-3
お客様相談窓口　0120-475-476　受付時間：月～金 9:00～12:00 13:00～17:00　●商品に関するご質問等、お気軽にお問い合わせください。

配管機材・技術

～流体を素早く省エネ運搬～

配管機材は液体・気体・粉体など流体の運搬に使われ、生活や産業活動と密接に関わっている。近年は熱エネルギーをヒートポンプなどの環境機器で利用することが盛んで、配管機材メーカーの間でも保温性や断熱性を高めて環境改善に貢献しようとの動きが広がっている。一方で、先日の東日本大震災では水道インフラが大きな被害を受けた。配管機材は暮らしやモノづくりを支える重要基盤。メーカーも復興を後押しするため、支援を始めている。

各メーカー社 〝環境対応〟を加速

地球温暖化対策として、温室効果ガス削減やエネルギーの効率利用を促進しようとする動きが盛んになっている。2011年2月に、東京電力、関西電力、中部電力と神戸製鋼所の4社が、工場排水から熱回収して120度―165度Cの蒸気を供給できるヒートポンプ装置を共同開発したことが話題となった。

ヒートポンプ向けなどの熱エネルギーを利用する機器の配管には、特に保温性および外気温の影響を受けない断熱性が必要とされる。同時に施主や工事業者にとっては施工性が重視される。配管機材に求められるのはこれらの両立だ。

そうした中、注目されているのがアルミ製の配管機材。従来の銅管と比べ曲げ加工しやすく、樹脂管に比べても復元率が少ないなどの利点がある。これらの特徴を生かしつつ断熱性を高めるため、アルミニウムを樹脂でコーティングした管などが製品化されている。環境に対する意識の高まりから今後、製品の市場への浸透が期待されている。

◇◆◇

配管機材メーカーにとって追い風となりそうなのが、経済産業省によって進められ、国内クレジット認証委員会が承認する「国内排出削減量認証制度基盤整備事業」を活用した「プログラム型排出削減事業」だ。一件当たりの排出削減量が少ない家庭・事業所などの排出削減量を取りまとめ、クレジット化する取り組みである。

これまでにも、大手住宅メーカーなどによる一般家庭向け太陽光発電の排出削減事業が承認されている。3月には、業務用空調機器を活用した事業としては国内で初めてダイキンの事業が承認された。

同社の空調設備および遠隔監視システムを導入した参加希望の会員事業者の創出クレジットを無償で取得し、まとめたクレジットを購入希望する大企業などと取引する。その後、売却代金により、会員企業を代表し植林などの環境貢献活動を行う予定としている。

今後こうした事業の承認が広まれば「配管一つひとつの効果も認識され、空調機メーカー側から施主に対し空調機器とセットで配管をアピールしてもらえる可能性も出てくる」（配管メーカー）と期待する。

前田バルブ

水道用樹脂製管継ぎ手　1案件、100個無償で

東日本大震災 復興の一助に

3月11日に東日本を中心に襲った地震によって、地盤の液状化や隆起が原因の水道管の損壊が広い地域で発生している。震源地に近い東北はもとより、千葉県などでも断水などの影響があった。一刻もはやい上下水道管や各家庭への給水路の完全復旧が待たれている。

こうした中、名古屋市に本社を置く前田バルブ（同市港区）が地震発生の2日後、13日に水道管と各家庭をつなぐ給水管に被害を受けた地区に対し、水道用ポリエチレン管継ぎ手を1案件について100個までの無償提供を発表した。100個を超えた場合でも工場出荷価格で対応するという。そのほかサドル付分水栓や止水栓なども工場出荷価格で対応する。

発表後、同社には各県の水道局などから問い合わせが相次いだ。しかし、「現場の多くは、まだ安全のため出入りが制限されている状況で、復興はこれから」（前田バルブ）と納入は本格化していない（4月7日時点）。

無償期間は期限を定めず続ける方針で「必要なところは今からでもぜひ」（前田バルブ）と、引き続き受け付けている。問い合わせ先は同社札幌営業所（011・742・2275）。

技を極める

有力各社の製品&技術　順不同

ジャパンマテックス

ジャパンマテックスの高密度化膨張黒鉛系シートガスケット「CleaLock 8851ND」は、施工時の締付感とシール安定性を実現した。顧客からは「ヒートサイクルのかかるところでは最適」と、高評価を得ている。

さらに同社では第三世代高温用ガスケット「1600ND」の製品化を目指す。従来アスベスト使用領域であった550度Cに対応し、高温使用時の色調も白色という。残るいくつかの課題をクリアした上で、年内の試験販売を予定している。これらはNEDOの助成事業をもとに非アスベストガスケットとして開発されたものである。

JFE継手

JFE継手の「Jワンクイック2」は、ポリフェニレンサルファイド（PPS）樹脂を採用し軽量化したポリブテン管用のワンタッチ継ぎ手である。用途は給水・給湯向けで、90度Cまでの流体へ対応することが可能。挿入の際の力も軽くて済み、青色のテーパ付きガイドが面取りの役割を果たすため施工時間も短縮できる。2011年春より樹脂ヘッダーも追加する。さらに同社では熟練作業の必要がない一般配管用ステンレス鋼管向けワンタッチ継ぎ手「サスロックプラス」の販売も行っており、ステンレス鋼管分野での需要獲得も目指している。

勝川熱工

勝川熱工の熱交換用フィンチューブは、工業製品の加熱・冷却を行う熱交換用の伝熱管として使用されている。

フィンチューブは伝熱管に羽根状の薄板を取り付け、表面積を増やして高い放熱効果が得られるようにした加工品。

同社製品は汎用性があり種類・規格も多い。設計の自由度などにおいてユーザーからの評判は高い。

フィンチューブ単品の販売から熱交換器としての設計・製作まで幅広く行っている。

長堀工業

長堀工業の「迅速流体継手」は品質・信頼性においてユーザーから高い評価を得ている。中でも流路の抵抗を減らした「CSPE」シリーズは、同社従来品に比べ20―100%流量を増やせるほか、圧送用ポンプの消費電力を低減できる。プラントや産業機械の部品など、広範囲に使用できる。

本体材質は真ちゅうとステンレスの二種類を用意。標準品のシール材質はフッ素ゴムを使用した。オプションでニトリルゴムやエチレンプロピレンゴムなどに変更できるため、幅広い流体に対応する。

オーエヌ工業

オーエヌ工業は拡管式継ぎ手のパイオニアとして、1964年から一貫してステンレス配管製品生産を手掛ける。最新鋭の鋳造・加工組み立て設備により、省力化を図りながら高品質な製品を生産し続ける。同社製品の配管継ぎ手「ナイスジョイント」は累計販売2400万個を超えた。

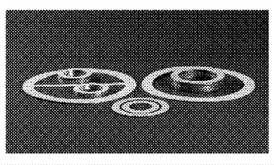
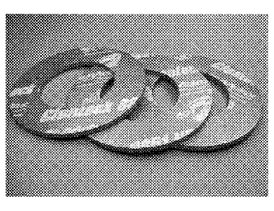
同製品は優れた耐久性と長寿命が特徴で、給水・給湯・冷温水・エア・蒸気・高温水向けと豊富な製品をラインアップ。耐震性にも優れ、阪神・淡路大震災時に被災地の病院やホテル、大学などの使用先で破損が見られなかった。

次ページ下段に続く

東日本大震災の被災者の皆様に
心よりお見舞い申し上げます。

豊富な実績とノウハウ
国内および、世界各国の各種産業分野で豊富な納入実績を持ちます。
KATSUKAWA
生産設備の頼れるパートナー
http://www.katsukawa.co.jp
エロフィンチューブ
工業製品の加熱、冷却を行う熱交換器の伝熱管として使用
機械装置の使用例
半導体関連装置
メッキ製品乾燥機械
化学プラント用加熱
冷却機器 等
環境設備用
温水/蒸気発生器（プール・サウナ用）
植物/農作物ハウス用
暖房用・設備配管放熱用
等
材質は、SS・SUS・CUの組み合わせを自由に行えます。規格、寸法はできる限りご希望にお応え致します。
弊社では長年の経験と想像力で様々な機器に対応できるような設計力を持っております。
効率の高いLSフィンタイプもございますので、用途・使用条件等に合わせ、最適且つ低予算でご提案させて頂きます。
産業用熱交換器専業メーカー
勝川熱工株式会社
本　社 〒578-0911 東大阪市中新開2丁目13番46号 TEL072(966)2751(代) FAX072(966)3056 E-mail:info@katsukawa.co.jp http://www.katsukawa.co.jp
営業部・工場 〒578-0921 大阪府東大阪市水走5丁目2番32号 TEL072(967)2255 FAX072(967)2256

ガス用 PEコイル管巻癖矯正装置
コイル管の巻癖を矯正し スムーズな送り出しを実現
きょーせい君
お問い合わせは・・・
株式會社 協成
http://www.kyosei.com
大阪本社 〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目1番3号 TEL.06(6583)6100 FAX.06(6583)6105
東京本社 〒130-0021 東京都墨田区緑3丁目14番3号 TEL.03(3634)5171 FAX.03(3634)5178

550℃への挑戦
1600ND
次世代万能ガスケット
CleaLock885IND

□1600ND
耐熱性、ガスバリア性に優れた粘土膜と高温に耐える材料を組合せ、従来非アスベスト製品よりも耐熱性、耐久性、耐薬品性に優れさらにアスベスト製品以上に優れた性能を有するガスケットです。
●色調：耐高温使用で有りながら白色　●耐熱性：～550℃

□CleaLock　8851ND
膨張黒鉛系ガスケットの柔らかく締付感が得られないといった装着時における問題点を解決した次世代高性能ガスケットです。一般的なシートガスケット並みの締付感を実現し片締めによる不安を一発解決致しました。また、耐薬品性や耐熱性は、通常の膨張黒鉛と同等の上、更にシール性や驚異的な復元率により熱サイクル等の厳しい運転状況下でも抜群のシール安定性を発揮致します。
●固着防止処理品　●耐熱：-240～420℃　●耐圧：～5MPa　●my値(MPa)：m2.5 y20.7
●用途：フランジ、熱交換器　●許容面圧：～120MPa　●応力緩和率：3%(200℃/4Hrs)
Matex NEW MATERIAL TECHNOLOGY Zero Emission Tomorrow
ジャパンマテックス株式会社
〒590-0535 大阪府泉南市りんくう南浜4-33 Tel：072-485-1001 Fax：072-485-1116
E-mail：webinfo@japanmatex.co.jp URL：http://www.japanmatex.co.jp
NEDO AIST
これらの商品は、NEDO助成事業により開発した製品です。